



ぐんぐん!



相馬市立大野小学校
第2学年 学年だより

No.44

令和6年2月16日



今週のめあて			うがい・てあらいをし、かぜをよぼうしよう	
日	曜日	下校時刻	学習予定	その他
19	月	14:40ころ	① こくご ② さんすう ③ ずこう ④ ずこう ⑤ どうとく	※自分のためにも毎日マスクをしましょう!
20	火	14:40ころ	① こくご ② さんすう ③ たいいく ④ さんすう ⑤ さんすう	
21	水	14:40ころ	① こくご ② たいいく ③ さんすう ④ こくご ⑤ おんがく	
22	木	14:40ころ	① こくご ② さんすう ③ こくご ④ さんすう ⑤ せいかつ	※私用のため、担任午前10時から不在。
23	金		天皇誕生日	

授業参観、学年懇談会ありがとうございました

本日の授業参観、学年懇談会にご参加いただき、ありがとうございました。他学年の発表との調整が上手くいかなかったところがあったと思います。大変申し訳ありませんでした。

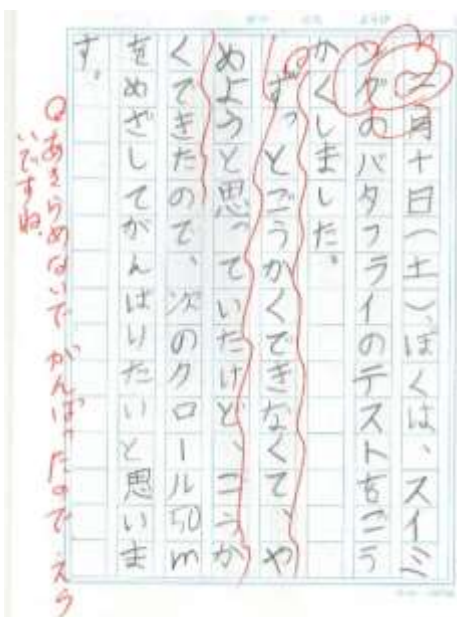
さて、2年生の発表はいかがだったでしょうか。短い練習時間でしたが、子どもたちは、少しでも、保護者のみなさんにこれまで育ててくれた感謝の気持ち「ありがとう」を伝えようと頑張りました。お子さんの成長した姿をお見せできたと思います。今後も、感謝の気持ちをもち生活してほしいと思います。

素晴らしい(^_-)-☆

今週の作文に、村松来飛くんが、これからのみんなにも必要な心構えを書いてくれましたので、紹介します。本気でやってもできないことが続くと、やる気を失います。しかし、合格できたことは、自信になりますし、今後のやる気に繋がります。子どもたちの今後の人生の中で、このようなことがあります。子ども達には、ぜひともできるようになるまで挑戦してほしいです。

入賞おめでとうございます

『令和5年度ふくしまを十七字で奏でよう』事業で、大浦怜奈さんとお母さんの作品が絆部門で入賞しました。おめでとうございます(^_^♪作品は、次の通りです。



**大浦怜奈さん ほらできた ほうちょうつかって おてつだい
お母さん ありがとう 見守る母は ドキドキだ**

親父の小言26

子どもを怒る？子どもを叱る？

いきなりの話題ですみませんが、子どもが悪いことをした時など、保護者のみなさんは、怒っています？それとも叱っています？どちらがよいのかについて、最近、web ニュースの記事を紹介します。

結論的には、子どもを叱るが、子どものためになります。怒るは、大人が子どもに不満を感情的にぶつけているに過ぎない。一方、叱るは、より望ましい行動に導くという指導の意味合いが強いです。(もしよろしければ、辞書などで調べてみてください。)

大人、とりわけ教師が、この違いをはっきり認識して、子どもに接することができているのかと言われれば、「はい。」と断言するのは正直難しいと個人的に思います。子どもたちが良くなるようにと常に考えて接しています。

子どもたちを良い方向に導くことができる、そんな教師になりたい。